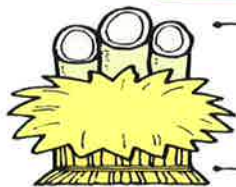


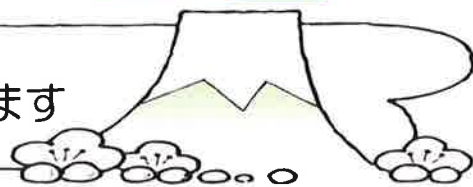
南原小学校 第6学年だより

栄光の架け橋

令和5年1月10日



あけましておめでとうございます



今日から3学期が始まりました。冬休み中は元気に充実した休みを過ごせたようで何よりです。

3学期は、6年生にとって小学校生活最後の学期です。78人の6年生が、その力を発揮し、学力や心の面で成長の実感や達成感をもって卒業できるよう、目標をもち、一日一日を大切に過ごしていけるよう支援していきます。また、コロナ感染予防に向けた対策も引き続き行っていきます。予定変更にも対応できるよう計画を進めていきますが、保護者の方々にもいろいろとお願いすることも多くなると思います。今まで同様、御理解と御協力をお願いいたします。

お願い

学習用具（リコーダー、裁縫道具、習字道具、絵の具）など持ち帰った人は、忘れないように、御家庭でも声をおかけください。必要な時に用具がないことで、学習活動が十分にできないこともあります。また、習字の太筆・小筆等細かい用具や上履き体育館履きのサイズの点検や補充も再確認をお願いします。

中学校入学という大きなステップアップが見えてきました。卒業はゴールではなく、次のステップへの入り口と考えています。その先には社会生活があります。子どもたちが、社会の現実を知り、様々な予測困難な課題を乗り越えながらよりよい社会を創る担い手となれるように、「今、何のために学ぶのか」「どんな自分を目指すのか」と考えるようにしています。学びや活動の過程で、自分の個性や能力を生かし、人とつながり、様々な問題を解決するなかで幸せを感じながら生きていけることを願う日々です。

卒業を間近に控えた今の6年生は学校生活を向上させるために、めあてや活動内容について皆で話し合ったり、決めたことに基づき協力して実行したりする力や意欲が育ちました。「皆のために」「学校のために」ということを意識できるようになり、素晴らしいです。小学校という小さな社会がこれから羽ばたく社会につながっていることを身をもって体験し、大きく成長している様子が見られるようになりました。

小学校生活は残りわずかですが、授業や様々な活動で、子どもたちの「自立・協働・創造」を目指し、一人一人の思いを尊重しながら支援することで、自立への基礎力を更に伸ばしたいと考えています。



スケート教室



学年レクリ

エーション

